

けいえすぴい通信

VOL. 7 平成24年8月発行号

発行元: 有限会社ケー・エス・ピー 〒463-0070 愛知県名古屋市守山区新守山 2108 番地 (TEL) 052-791-8450 (FAX) 052-791-8453
E-mail: info@ksp-iaoran.com HP: (貼れルーヤ)http://haru1616.jp/ (看板)www.ksp-iaoran.com

----- 今回の特集記事 -----

名古屋市港区 JETTY (名古屋港水族館) さま 看板制作・施工

みなさん、こんにちは^^

先日、会社の BBQ パーティがありました♪数か月前から着々と準備を進めて、あとは当日を待つだけ^^♪でも一つだけ気になることが…。実は、うちの会社には、雨男&雨女と呼ばれるスタッフがいて(ちなみに雨女は私です^^);、当日のお天気が危ぶまれる状態に…。案の定、その日は朝からどしゃぶりで、一時はどうなるかと思いましたが、自称 晴れ男スタッフのおかげで、天気は徐々に回復し、最終的には楽しい一日を過ごすことができました^^
みなさんも野外イベントの参加者には、くれぐれも気をつけください!

さて、今回は、名古屋市港区にある名古屋港水族館のマーケットプレイス「JETTY (ジェティ)」さまをご紹介します。大きな観覧車を背に広がる JETTY さまの館内には、フードコートをはじめ、みやげ店やさまざまなジャンルのテナントが並ぶアミューズメント施設。ベイサイドのレストランでは、名古屋港を眺めながら食事ができる憩いの場として多くの方に愛されています。(http://www.nagoyaqua.jp/jett/index.html)

そんな JETTY さまの案内看板を作らせて頂いた経緯を、財団法人名古屋みなと振興財団の営業企画課、浅井さまにお伺いしました。

「具体的なデザイン案をお願いしたのは、JETTY の案内看板の作成のときでした。それ以前にも、ケー・エス・ピーさんには何度か足を運んで頂きましたが、実際仕事の発注となるとさまざまな理由があり、個人的な判断で制作をお願いするわけにはいかなかったんです」(浅井さん) ※以下「J」は、浅井さん。

最初のご挨拶からしばらくは、残念ながら、お仕事のご縁がなかったのですが、その後、企画のご担当が浅井さんに替わり、ちょうど同じ頃、JETTY さまの案内看板を作り直す計画があることを教えていただきました。今回は、JETTY 館内のテナント(テナント会)さまのご融資ということもあって、お声をかけていただいたのです。

「看板の目的は、地下鉄でお越しいただいたお客様に JETTY を知ってもらい、館内で食事や休憩をしていただくための誘導を促すもの。館内にはどんな施設があるのか一目でわかり、お客さまが思わず“JETTY に行ってみよう!”と思うような看板の作成をお願いします。」

名古屋港水族館は、なんといっても名古屋を代表する観光地のひとつ。弊社も当然気合が入ります。クライアントである JETTY さまに満足していただくのはもちろん、来館されたお客様にも喜んでいただきたい——。そんな思いから、看板のイメージやテーマカラーの打ち合わせはもちろん、デザイン⇄修正を何度も繰り返して、ついにその1年後、看板は完成しました。

「完成にいたるまで、僕自身もわからないことがたくさんあり、正直手探りの状態でした。でも、こちらのさまざまなリクエストや要望にも応えていただき、とても感謝しています。今後もご提案は歓迎ですので、またいつでも連絡してください」



弊社で作らせて頂いた JETTY さまの案内看板。(写真左) 地下鉄から水族館へ向かうスロープの手前に看板が置いてあります。



営業企画課の浅井さん。今年にはウミガメの赤ちゃんが誕生し、冬にはシャチの赤ちゃんも生まれるそうです。楽しみですですね!